

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 夢の郷

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 11 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	施設の理念として「私たちがあなたのもう一つの家族です」を合言葉に、毎朝企業理念の唱和をすることにより、個人の意識づけをしている。地域密着をふまえて、事業所としての理念があると良いのではとの指導を頂いた。	地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所独自の理念がない為、皆で作り上げる。	ミーティングなどの前に地域との関わり方などを話し合いながら、皆で考えて行く。	3ヶ月
2	24	家族アンケートにより、「ご家族からみて本人は今のサービスに満足している」の項目が半数以上の家族がどちらとも言えない、との回答があり施設側と大きく見解が異なっている。	ご家族様等の情報をもとに、日々の関わりを大切に時間をかけて丁寧に傾聴・受容・観察・気づきに基づき、一人一人の思いや意向の把握に努める。	家族様の電話・面会時など些細な会話の中にも、利用者の思いを感じとる事が出来る場合もあり、職員間での情報の共有を図り本人のより一層のニーズに近づけるようにしたい。家族様との会話を申し送りノートまたは介護記録・日報などに記録していく。関わった職員が聞きっぱなしにしない。	6ヶ月
3	35	地震、火災など地域との関わり方において、近隣の住民の方たちとの協力が得られていない。	災害時・火災発生時においては地区の消防団には毎回依頼をする。老人会長様などの参加依頼をする。	他施設においては、意見交換会において運営推進会議時に避難訓練を実施しているとの情報を得て、来年は提案し実現にむけて取り組みたい。	12か月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。